

# かがやく



第3号

平成8年10月

企画編集：生涯学習をすすめる市民の会編集委員会  
発行：入間市教育委員会社会教育課



ふれあい 市内の保育所にて 増岡達也さん撮影

## ざっくばらん 皆さんの声

■ネックとなるのは時間の問題だと思う。学生の頃は受験勉強に追われ、それが終わると女性は子供の世話や、家事などに追われる。男性は出世するために、ほとんど休みなしで働く。

■老人介護。両親が高齢です。自分の趣味の時間はとれなくなる。

■幼児を抱え、子育てに追われて残念ながら参加できません。

■ボランティア活動に参加したいが、どうすればよいが、きっかけが分らない。

■40歳代女性（下藤沢）三木さん

■30歳代女性（野田）岡村さん

■30歳代女性（新久）市川さん

■40歳代女性（新久）匿名

■老人介護。両親が高齢です。自分の趣味の時間はとれなくなる。

■幼児を抱え、子育てに追われて残念ながら参加できません。

■ボランティア活動に参加したいが、どうすればよいが、きっかけが分らない。

■40歳代女性（下藤沢）三木さん

■50歳代女性（野田）興水さん

■60歳代男性（向陽台）石田さん

■70歳代男性（新光）鈴木さん

■公民館に通つのが不便で、途中でやめてしまう高齢者が多い。

■皆さんの声から見えてくる支援とは何でしょう。時間、介護、子育て、情報不足、サークル活動の不満等が寄せられました。時間ができたら、気楽に参加できる講座をリクエストしたり、一人ひとりが生涯を通して続けられる趣味やテーマを持ち、自分の生活に合わせて取り組むことも必要ではないでしょうか。

**お尋ねしました。**

「生涯学習を続けていきたい時に、支障になるものは何ですか。」

■仕事が忙しく、なかなか時間がない。興味のある内容で

## 特集 生涯学習をすすめる市民の会の活動

昨年度発足した「生涯学習をするための市民の会」は、25人のボランティアによる市民組織です。市が進める「生涯学習都市いるま」づくりのため、さまざまな支援活動を積極的に展開しています。スタートから2年目を迎えた、活動内容を紹介します。

### ★ 主な目的・役割

市民の生涯にわたる学習活動を支援するため、市側の推進組織と連携・協力を図りながら、生涯学習の推進に寄与すること。

### ★ 活動内容

25人の委員が、共同で作業をするほか、次のような6つの部会に分かれて活動しています。

#### ① 生涯学習推進計画の作成

市や関係組織と意見交換等を行いながら、「市民による、市民のための、生涯学習」を基本理念とする推進計画作成に協力しています。

#### ② 生涯学習フェスティバルの開催

市民の学習活動の奨励、学習成果発表のため、市および市教育委員会と共に毎年1回開催。

#### ③ 推進標語・シンボルマークの活用

生涯学習の普及・奨励のため、ポスター・出版物などに活用。

#### ④ 生涯学習ガイドブック作成

今年度の「いるま'96生涯学習ガイドブック」は市役所、公民館、図書館などで、無料配布中。

#### ⑤ 情報紙「かがやく」の編集

学習に関する情報提供を目的として、年に2回発行。

第3号から全戸配布になりました。是非、お読みください。

#### ⑥ 生涯学習に関する調査・研究

高齢化、価値観の多様化など、時代の背景を考慮した学習構想の調査や研究をしていきます。



\*これらは、生涯学習活動の支援に関する環境整備のため努力しています。

## 出前映写で 生涯学習

浦野 厚さん  
(64歳・黒須在住)

「アニメ映画ではね、1秒間に24コマもの絵が流れているんだよ!」

こんな語りかけで16ミリアニメ映写会を始めるのは「映画のおじさん」と親しまれている浦野さん。

自前の映写機、スク

リーン等、優に50キ

ロを超す七つ道具一式を、積み降ろしがし易いように工夫を

こらした愛車のトラ

ンクに積んで、小学校、養護施設等、いたる所へ出前映写に

おもむく。

この活動の始まりは、まだボ

ランティアという言葉さえも浸

透していかなかった、終戦の頃に

世相、すんだ少年たちの姿に

心を痛めた浦野さんは、

「子供たちに子供の心を」の

心で、人形劇や子供会づくり、

そして出前映写へと輪を広げていった。その後、映画製作、CM出演と、多忙を極めた38年間の東映勤務時代でさえも、ボランティアの灯火は消えることがなかつた。

「生のスクリーン映像を見る楽しさを、親子で分かち合い、仲間との交流を高め、ひいては、さまざまな形で生涯学習に役立つ会にしていきたい」という趣旨で、今年の3月に「いるま映画愛好会」が発足。

その会長を務める浦野さんの更なる夢は、「入間市にアットホームな映像ホールを…」なのである。

映像文化とボランティア、表裏一体の人生をたゆまず歩ん

できた一生懸命人ならではの発想だ。

豊富な経験に裏打ちされた、

ますますの活躍が期待される。



【日立市における「生き生き百年塾」研修視察にて】

電話 64-4342

子36-1171・宮寺34-4466・二本木34-2672・藤沢62-6475・東藤沢62-6922・藤の台64-7353・西武32-0033

第2回

楽しく教え、教えられ

## いるま生涯学習フェスティバル

とき 11月30日(土) 午後1時~5時  
12月1日(日) 午前9時~午後3時  
ところ 産業文化センターほか



発表・展示・実技・販売  
プロもアマも参加



## ふれあい交流の場へどうぞ

写真は、昨年のフェスティバルより

欧米では、とても人気のある楽器で、日本人演奏者も活躍し、今アコーディオンという楽器が、注目されています。アコーディオンサークルの代表で、指導をしている、太田英雄さん宅での練習を見学させていただきました。

その素晴らしい演奏は音色が澄み、格調高いものでした。

実際の演奏は音色が澄み、格調高いものでした。

その素晴らしい演奏は音色が澄み、格

ました。

た、宮寺アコーディオンサークルは、8年ほど前に結成され、男女9人。成人男子から主婦、高校生、小学生と幅広い構成です。

家族、友達が誘いあってのゲ

ました。

た。

(メンバーや募集します)

アコーディオンに興味のある方。アコーディオン以外の楽器ができる方。特に男

子は大歓迎。

太田英雄 34-4538まで



生涯学習の橋は、ちゃんと未来へ架けられているなと感じました。

明日に架ける  
橋は  
世代を越えて

宮寺アコーディオン  
サークル

い  
現  
在

二  
年  
生

（一生

ループなので、年令差が大きいのが特色ですが、学校の先生であります。主婦の方は、仕事や家事の合間を縫って練習に励みます。また、高校生の一人は、プロの演奏者になるために頑張っています。

皆さんには、アコーディオンにどんなイメージをお持ちですか。「のど自慢の伴奏で使われる、あの楽器」と思われる方も、多いのではないかと思われます。

欧米では、とても人気のある楽器で、日本人演奏者も活躍し、今アコーディオンという楽器が、注目されています。アコーディオンサークルの代表で、指導をしている、太田英雄さん宅での練習を見学させていただきました。

その素晴らしい演奏は音色が澄み、格調高いものでした。

実際の演奏は音色が澄み、格

度高いものでした。

た、宮寺アコーディオンサークルは、8年ほど前に結成され、男女9人。成人男子から主婦、高校生、小学生と幅広い構成です。

家族、友達が誘いあってのゲ

ました。

た。

(メンバーや募集します)

アコーディオンに興味のある方。アコーディオン以外の楽器ができる方。特に男

子は大歓迎。

太田英雄 34-4538まで

# 生涯学習 知ってるつもり

## ◆図書館のサービス知ってる?

隣接市の所沢・狭山・飯能市内の図書館は、ネットワークを組み、どこでも本を借りることができます。また、市内でリクエストや取り寄せもできます。時間的に余裕がある場合は便利です。

図書館本館 64-2405  
西武分館 32-2411  
金子分館 36-1811

## ■手作りそばを作りたいな!

本年度の公民館企画では

○高倉公民館「うどん・そば作り教室」 12月

○東金子公民館「手打ちそば作り教室」 2月予定

日時が合わなかったり、定員外になった時は友人5~6人集めて、最寄りの公民館に企画を相談提案してはいかがでしょうか。

## ●自分の作品を展示してみたい●

目的に合わせて相談を

市の施設

博物館アリット 34-7711  
市民ギャラリー(市役所内) 64-1111 内線2254

民間施設(画廊喫茶)

こむ(小谷田) 64-2229  
路路(下藤沢) 62-5960

その他公民館や最寄りの金融機関・JAなどで展示してくれることもあります。グループや講座に参加して、企画すると実現しやすいでしょう。

## ●来年度から生涯学習部●

組織機構の見直しに伴い、4月から社会教育部・課の名称が生涯学習部・課に変更されます。時代のニーズに応え、これから生涯学習の可能性が広がりそうです。

## ミニバードウォッキング

市役所西玄間に日本の内陸部では数少ないヒメアマツバメが一年中います。

日中は入間川方面に行ってますが、朝夕寝ぐらにもどり、チリリリリィー、チュツチュツと綺麗に鳴いています。



内線4123

て何?そして「かがやく」つ  
つて何?と聞かれた一年間でした。  
広報の重要性を痛感しながら  
編集委員五人力を合わせ、うち  
が薄い現在、今回  
手の暑い夏から季節は秋になりました。  
充実した紙面作りには、皆さん  
から的情報をたくさんいた  
いて、共に作る情報紙をめざし  
ています。次号は三月発行の予定です。

生涯学習という  
言葉もまだなじみ  
が薄い現在、今回  
特集した市民の会  
は市社会教育課(生涯学  
習担当)(64-1111)

- 表紙の写真  
テーマは、世代間の交流があふれる人物写真  
白黒・カラーワーどちらでも可
- 一生懸命人  
人よりちょっと特技・技術  
の光る方。自薦、他薦可。  
(例)ハチ取り名人、芋掘り  
名人など

**募集します**  
**搜しています。**